

家庭学習のてびき

桑島小学校 3・4年



自主的な学習習慣を身につける


保護者のみなさんへ

3・4年生では……

自立心がめばえてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。言葉の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

「勉強がむずかしくなった。」というとまどいや苦手意識をもつ子どもも出てきます。自信をもたせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

学習の特徴

- ★ 桑っこ（総合的な学習の時間）や社会・理科の学習が始まり、学習内容も大きく広がります。
- ★ 国語辞典や漢字辞典、 地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。
- ★ 算数では、四則計算（ $+$ ・ $-$ ・ \times ・ \div ）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など抽象的な内容も学ぶようになります。

家庭での支援



ご家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を引き出しましょう。

- ★ 学習前に学習する場所の整理整頓をして、今日の宿題を確認し、必ずしあげるようにしましょう。自分から学習に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣をつけさせることが重要です。
- ★ 学校からのお便りなどを手渡す習慣や次の日の時間割や持ち物の準備をする習慣をつけましょう。その際、声かけや子どもと一緒に点検をするなどの手助けも必要です。
- ★ 社会や理科で学習する地域社会の文化や産業、身近な自然などに触れる体験をさせましょう。
- ★ 家族の一員として、できる仕事（簡単なお手伝い等）をさせましょう。

児童のみなさんへ

家てい学習の内よう



家てい学習は、学校で学んだことをもう一度ふり返り、身につけるものです。毎日こつこつと続けていくことが、大切です。続けてがんばってみましょう。

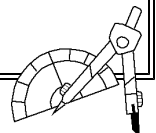
宿題のほかに、こんな学習をしてみよう！！

国語

- ★ 音読の宿題以外でも、声を出して詩や物語を読んでみよう。
- ★ 正しい書き順で、とめ・はね・はらいに気をつけて、ていねいに漢字練習をしよう。
- ★ 分からない言葉や漢字を国語辞典や漢字辞典で調べ、使い方になれよう。
- ★ いろいろな種類の本をえらんで読み、感想を書こう。
- ★ 詩や物語、教科書などを正しく書き写すれん習をしよう。

算数

- ★ 正しく速く計算できるよう、計算れん習をしてみよう。
- ★ 教科書の問題を家てい学習のノートに書き写して、くり返し学習しよう。
- ★ 自分で文章問題をつくったり、文章問題をといたりしてみよう。
- ★ 三角じょうぎや分度器、コンパスなどが正かくに使えるようくり返し練習しよう。



そのほか

- ★ 次の日に習うところの教科書を読んで、よ習しておこう。
- ★ 学校で学習したことや、教科書の大事なことをまとめているページを、家てい学習のノートに書き写そう。
- ★ テストやプリントでまちがったところやむずかしかったところを、もう一度やりなおしてみよう。
- ★ 植物や動物、身のまわりのふしぎなことなどを調べて、まとめよう。
- ★ 地図帳で都道府県の名前や場所、特ちょうなどについて調べよう。
- ★ ニュースに関心を持ち、新聞を読んでみよう。気になることがあれば、自分の考えを書こう。